

幼稚園新築の経験について

千葉縣女師附屬幼稚園 渡 部 き よ

先日私共の小さいグループ（綠會）で「幼稚園の新設及び新築に就いて」といふ題の下に會員が互に經驗談を語り合ひました。これは其の節の報告で御座います何等かの御参考にも思ひ、こゝにのせさせていただきます。（幹事）

し毎日保育を行つて参りますのに、大した不便も無く又、大變工合のよろしい事も御座います。

一、 経費總額 金一萬四十二圓也

内譯 建築工事費 九千二百四圓

設備品費 八百三十八圓

（但し材木は一部分男師附屬小學校の古材使
用）

一、 總坪數 百六十一坪

内譯 玄關（保姆用） 二、二五坪

幼兒用昇降口 五、〇〇

應接室 三、〇〇

分更され、大體次の如き有様になりました。

小使室 四、五〇

保母室	一〇、〇〇
保育室(第一)	一一六、〇〇
保育室(第三)	一七、七五
遊戲場	四〇、〇〇

遊具場	一五、〇〇
便所	六、〇〇

廊下	二五、五〇
便所	一、便所

女兒用	五個所	男兒用	五個所	保母用	一 個所
一、保育室	(第三)	疊敷	三十二疊敷		

尙一つづつについて簡単に申上げます

一遊具場 五間に三間

この室には、チャングルジム、大積木、箱積木、幼兒用オルガン三臺、ピアノ一臺等を置いて子供が全く自由に遊ぶのを目的とし、其の他の遊具を整理する棚が出来てあります、

一、遊戯場 五間に八間

遊具場、運動場がせまい爲に遊戯場の一隅にす

べり臺、ショーソーを置いてあります。壁には三尺と四尺の鏡を入れ、ピアノ、時計等を備へ付

け床には赤、黄、緑の三重圓を書いて置きました。尙ほこの遊戯室と遊具室は取はずしにより連續する様になつて居ります。

一、保育室(第二)

床は板ばかり保母用(大)幼兒用(小)のグリーンボールが兩側にはられ、大机三個、整理戸棚の時に使用致して居ります。

一、保育室(第一)

床は板ばかり保母用(大)幼兒用(小)のグリーンボールが兩側にはられ、大机三個、整理戸棚

製作品提示板（ラシャ）オルガン一臺が備へ付けてあります。又人形芝居の爲に電燈（畫間線）を引いていたとしてあります。此の室は現在一年保育の幼兒が使用して居ります。

二、保育室（第一）

二年保育年長組の室で第二保育室と同じ設備になつて居りますが尙其の他に標本戸棚、鳥類、魚類、獸類等)が一個あります。第二室と同じ整理戸棚の一一番上は、製作品陳列の爲に、又引出し五個は手技材料其の他細いものを入れ、幼兒が自由に使用出来得る様に取り扱つて居ります。

一、保姆室

室の一隅を衝立でしきつて衛生室を兼ね、寢臺を置いてあります。又蓄音機、戸棚三個、日常あまり使用しない遊具等が置かれてあります。

一、小使室、壘三壘敷、土間一坪

土間へは流し、爐を造つて、壘の方へは押入れを作り幼兒の着換へ等を入れてあります。

一、廊下

土地が無い爲に一間巾で非常に殘念で御座います。

す。せめて一間半であつたらと思つて居ります

一、幼兒用手洗場

二間の張出し手洗場で御座います。全體に八個のジャロを付け、上には棚を造り、兩側の壁には鏡をはめ込んであります。又廊下側にも一間づゝ六寸巾の鏡を丁度幼兒が立つて顔だけ見る高さにはめ込んであります。

一、砂場、六坪

白い藤棚の下でコンクリートの圍ひをし川砂を一ぱいに入れました。

一、ぶらんこ

四人乗りを三ヶ所に造りました。(丸太にくさりで作つたもの)

一、遊園地

小學校低學年と同じ場所になつて居りますからあまり廣く使用する事が出来ません。たゞ園舎の周圍約一間位がずっと廻れる様になつて居ります。唯今の所、兎、小鳥、金魚等の飼育場がまだ出来て居りませんが之れも近日中に出来来る筈で御座います。

